

第 44 回日本死の臨床研究会年次大会

お遍路の里・四国から
死に学び生を考える－看取りを文化に－

ご案内と演題募集



ポスター原画 智内兄助「空海みち」

大会長：中橋 恒（医療法人聖愛会 松山ベテル病院）

：井上実穂（国立病院機構 四国がんセンター）

実行委員長：坪田信三（医療法人聖愛会 松山ベテル病院）

大会事務局：医療法人聖愛会 松山ベテル病院

〒790-0833 愛媛県松山市祝谷 6 丁目 1229 番地

電話 089-989-7971 FAX 089-989-7972

Mail: jard44@bethel.or.jp

URL: <https://jard44.xsrv.jp/>

JARD

1.【会期】 2020年10月17日(土)～18日(日)

2.【会場】 愛媛県県民文化会館 〒790-0843 愛媛県松山市道後町2丁目5-1

電話 089-923-5111

3.【プログラム】

主題講演

対談 『日本人の死生観』 山折哲雄、柏木哲夫

特別講演

1. 柳田邦男 『死は人生の物語を躍動させる』等のテーマで
2. 夏井いつき 『辞世の句ってかっこいい』
3. 北山 修 『「見るなの禁止」について』
4. 竹田美喜 『子規の最期－へちまの水も間に合わず－』
5. 智内兄助 『四国の死生観から世界の芸術へ』等のテーマで

特別企画

ミニコンサート 薬師寺寛邦 『キッサコ』

語り合い 『坂の上の雲カフェ』

シンポジウム：

1. 『日本人の死生観に基づいた地域での看取り』
足立誠司、丸山典良、玉置妙憂、安藤泰至
2. 『日本人にとっての幸せな死とは』パート2
尾角光美、郷堀ヨゼフ、今井洋介
3. 『子どもと死』
細谷亮太、小嶋リベカ、西田正弘
4. 『遺族の悲嘆からの回復～自らの体験を活かすことによるグリーフケアの可能性～』
松本陽子、宮武和代、秋川雅与、藤石智子
5. 『地域おこしは人育て』 愛媛県在宅緩和ケア推進モデル事業の紹介
中橋 恒、吉田美由紀、森岡明、清水建哉

パネルディスカッション

『日本人の中のスピリチュアルケアとは』

中橋 恒、谷山洋三、窪寺俊之、鎌田東二、石川勇一、山崎章郎

ワークショップ (「事前参加登録」をされる方を対象とした事前申込制です。定員数になり次第締め切り。)

1. 小澤竹俊 『介護者のためのエンドオブライフケア』(介護職限定)
2. 平山司樹 『いのちのバトンリレー～看取りのケアの中でバトンがうまくつながるようにお手伝い～』
3. 小嶋リベカ 『喪失を体験した人を知る～相手と自分を大切に伴走すること～』
4. 藤田一照 『死の臨床家のためのセルフケア』
5. 丹波嘉一郎 『辞世の句』

教育講演

1. 自死：遺族支援 尾角光美
2. 『地域包括ケアの担い手を育成するために～死を前にした人にあなたは何かができますか？』 小澤竹俊
3. 『禅から学ぶ生死（しょうじ）の智慧』 藤田一照、大坂巖

ランチオンセミナー

1. 『予期せぬ死～死者の人権を守り、残された人々の悲嘆のケアへの架け橋～』 未永和之
2. 『日野原先生の遺言』 川越 厚
3. 『がん患者の体験する異界への配慮』 岸本寛史
4. 『しの世界へようこそ！～魂をゆさぶる言葉の力～』 井上実穂

事例検討 21 題

ポスター発表 200 題

国際交流委員会企画： Claire Oppert 音楽療法 『参加体験型』の国際交流広場を企画予定

企画委員会企画：『真の援助者を目指して』 横山幸生

編集委員会企画：『論文執筆のすゝめ』 斎藤真理

災害関連企画：『破壊と喪失』そして『再生』等のテーマで 渡邊眞紀

市民公開講座：『四国遍路が育んできた生と死の文化』 山折哲雄、黒田仁朗

4. 【発表演題募集要項】

●受付期間

2020年4月1日（水）10：00～5月31日（日）23：59

※締め切り日厳守をお願いいたします。締め切りの延長は一切行いませんのでご注意ください。

●発表資格

- ・ 演題発表は、筆頭演者1人につき1演題とします。
- ・ 筆頭演者・共同演者ともに「日本死の臨床研究会」の会員の方で、年会費を滞納していない方に限ります。応募の際に筆頭著者、共著者の会員番号の入力が必要になります。
- ・ 非会員の方は、演題提出前に必ず「日本死の臨床研究会」に入会してください。入会手続き中の演題申し込みは認めません。なお一旦納入された会費は返金いたしかねますので、入会時期にはくれぐれもご注意ください。入会・会員番号などに関するお問い合わせはP.7をご覧ください。

●募集の概要

演題募集はオンラインで受付します（事前参加登録や宿泊も同じシステムからお申し込みいただけます）。

第44回日本死の臨床研究会年次大会ホームページよりご応募ください。

URL： <https://jard44.xsrv.jp/>

2) 応募演題数

事例検討 21 題、ポスター発表 200 題を募集します。

3) 発表方法の選択と調整

- ・ 希望発表方法（事例検討、ポスター発表）をオンライン登録時に選択してください。
- ・ 事例検討で不採用の場合に、ポスター発表での登録を希望される方は、発表形式で「事例検討で不採用の場合はポスター発表を希望」を選択の上、事例検討入力とポスター発表入力の両方に入力してください。ただし、ご希望に添えない場合がありますので、予めご了承ください。

●演題登録

1) オンライン登録では入力制限のある項目があります。下記を参照してください。

文字数などが超過すると予稿集が読みづらくなり編集に支障をきたします。超過の場合は修正をお願いするか、不採択になる場合がございますので、必ず制限を遵守してください。

演者	最大 6 名まで（筆頭著者・共著者合わせて）	
所属	<ul style="list-style-type: none"> ・最大 5 施設まで ・所属機関名、「医療法人〇〇会」「国立病院機構」「JA〇〇」などを省略する 	
肩書	<ul style="list-style-type: none"> ・部長、教授、院長、施設長などの肩書は省略する ・名誉院長、名誉教授などの肩書については正式名称を記載する ・認定看護師、専門看護師、看護師長などは記載せず「看護部」とする 	
カテゴリー	以下のカテゴリーから第 2 希望まで選択してください	
	A. ケアの対象 A-1 がん患者 A-2 非がん患者 A-3 家族 A-4 小児 A-5 高齢者 A-6 認知症	E. 看取り E-1 ホスピス・緩和ケア病棟 E-2 一般病棟 E-3 自宅 E-4 居宅・施設など
	B. ケアの場所 B-1 ホスピス・緩和ケア病棟 B-2 一般病棟・外来 B-3 自宅 B-4 居宅・施設など	F. 死の臨床を支える文化 F-1 宗教 F-2 倫理・哲学 F-3 文学・芸術 F-4 死生観 F-5 市民活動
	C. ケアの体制 C-1 チームケア（病院） C-2 在宅緩和ケア C-3 地域包括ケアシステム C-4 ボランティア	G. 教育 G-1 医療従事者の卒前・卒後教育 G-2 死への準備教育 G-3 介護・福祉従事者への教育 G-4 一般市民への啓発
	D. ケアの内容 D-1 症状緩和 D-2 精神的ケア D-3 社会的ケア D-4 スピリチュアルケア D-5 グリーフケア D-6 補完・代替療法	H. コミュニケーション H-1 意思決定支援 H-2 アドバンス・ケア・プランニング H-3 コミュニケーション I. その他
題名	全角 50 文字以内	

抄録本文	<p>①文字数</p> <ul style="list-style-type: none"> ・事例検討は全角 2,190 字以内、ポスター発表は全角 1,065 字以内で入力してください ・事例検討で不採用の場合にポスター発表で登録を希望される方は、事例検討入力欄（2,190 字以内）とポスター発表入力欄（1,065 字以内）の両方に入力してください。 ・いずれの発表形式も、規程の字数を超える登録はできません。 ・スペースも文字数に含まれますのでご注意ください。 <p>②記載形式</p> <ul style="list-style-type: none"> ・研究報告：緒言または目的、方法、結果、考察または結語 ・活動報告：はじめに、活動紹介、経過、考察、まとめ ・症例報告：はじめに、事例紹介、経過、考察、まとめ ・事例検討：はじめに、事例紹介、経過、考察、論点 <p>③利益相反（COI）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・本大会における研究発表の公正、公平さを維持し、透明性、社会的信頼性を保持するために、応募演題には利益相反の申告が必要となります。詳細については大会 HP をご確認の上、オンライン登録システムの利益相反の項目にて、有無いずれかにチェックを入れ、利益相反がある、と選択した方はオンライン演題登録システムの利益相反の内容に詳細を記入してください。なお、必要な利益相反を明示すれば発表は可能です。 ・当日のご発表の際には、利益相反の有無に関わらず、発表スライドの最初、あるいはポスターの最後に、該当する COI の有無、及び有の場合はその状態を開示してください。 ・発表時の開示用フォームは年次大会 HP に掲載されたものをご使用ください。 <p>*利益相反とは*</p> <p>応募演題について、その発表内容に関連する企業や営利を目的とした団体（以下、企業・団体という）から金品などの提供を受けている場合、利益相反がある、という状態になります。たとえば、企業・団体の役員・顧問報酬、株の利益、特許使用料、講演料、原稿料、研究費、寄付・贈答物、研究員の派遣などが該当します。</p> <p>④文体・年号表記・用語など</p> <ul style="list-style-type: none"> ・文体は「です・ます」調ではなく「である調」で統一して記載してください。 ・「ご家族」「患者様」「おっしゃった」「おいでになった」などの敬語、丁寧語は使用せず、「家族」「患者」「話した」「来た」などとしてください。 ・年号の表記は西暦で入力してください。 ・「○がん、×癌」「○身体、×体」「○胃瘻、×胃ろう」「○1 事例、×一事例・一症例」など、頻出語やタイトルに用いられる用語は、年次大会 HP に掲載された「死の臨床：用字用語集」を参照して統一してください。 ・略語を使う場合は、初出時にフルスペルで明示してください。 例：ACP（アドバンス・ケア・プランニング）、BSC（Best supportive care） ・薬剤名等は商標名®ではなく、一般名を入力してください。 ・外国語の人名、地名、施設名、書籍名などは全てカタカナ表記をお願いします。 ・明らかな誤字脱字や文体、用語の不統一などは大会事務局で校正させていただきますのでご了承ください。 <p>⑤図表、写真</p> <ul style="list-style-type: none"> ・図表や写真は一切使用できません。 <p>⑥引用、参考文献</p> <ul style="list-style-type: none"> ・引用、参考文献は記載しないでください。 <p>⑦謝辞</p> <ul style="list-style-type: none"> ・謝辞は記載しないでください。 <p>⑧二重投稿（すでに他団体集会で発表しているもの、すでに論文として発表しているもの）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・二重投稿は禁止します。応募に際し二重投稿でない旨のチェックをお願いします。
倫理的配慮	<ul style="list-style-type: none"> ・応募演題が倫理的配慮のもとに実施されたことを倫理的配慮の欄に 50 字以内で必ず入力してください。 <入力例文> 例 1：本調査への参加は自由意志で拒否による不利益はないこと、個人情報保護について説明し、同意を得た。 例 2：本研究は、倫理委員会の承認を得た。○○倫理委員会：番号○○○○ ・倫理的配慮の記載は抄録本文の末尾に掲載されます。 ・倫理的配慮については、当研究会 HP に掲載された当研究会の倫理規定を参照してください。また概ね以下のよう理解してください。https://www.jard-info.org/wp/wp-content/uploads/2019/07/rinrikitei1801.pdf

	<p>【事例の本人及び家族へ】 研究の目的・症例の取り扱い・発表の場所・個人情報所語のための手立て・承諾の自由と断っても不利益を被らないこと（保護）などを説明したうえで、書面（あるいは口頭）で承諾を得、その旨を記載する。</p> <p>【小児の場合】 本人の承諾は発達段階によるが、家族からの承諾が必要となる。なお所属する施設の倫理委員会で承認を得た場合は、番号を記載することで示してください。</p>
個人情報保護	<p>・投稿される論文・研究発表が医療系論文であっても、人文学系あるいは社会学系論文であっても「個人情報の保護に関する法律」など遵守すべき法令・省令を遵守してください。特に医療系の論文・研究発表においての症例報告などのプライバシー保護に関しては外科系学会協議会による「症例報告を含む医学論文及び学会研究発表における患者プライバシー保護に関する指針に従うようにしてください。</p> <p>(https://www.jard-info.org/wp/wp-content/uploads/2019/07/rinrikitei1801.pdf)</p> <p>・個人情報保護の点から個人の同定につながるイニシャルやID番号、カルテ番号、会社名などの固有名詞の記載は避けてください。これらの記載があった場合は事務局の判断で削除や変更を行うことがあります。なお、個人や医療機関等の記載は、A氏、B診療所、C氏、D病院などのようにアルファベット順で記載してください。</p>

2) その他、登録に関する注意事項

- ・ 【ブラウザ】 <PC版> windows をお使いの場合、Microsoft Internet Explorer 11/FireFox 36以降
Macintosh をお使いの場合、Apple Safari 5.1.10
<スマートフォン/タブレット版> Android 4.4.2:Chrome/iOS 8 : Safari
※推奨環境としては、上記の通りです。
※また、google 最新バージョンは一部不具合が起こる可能性があります。その際には Internet Explorer 等をご使用下さい。
- ・ 【OS】 <PC版> Microsoft Windows 7、8 (ServicePack 1) /Mac OS X (10.6以降)
<スマートフォン/タブレット版> Android 4.4.2/iOS 8
- ・ ご利用になるコンピュータ環境によっては、大会ホームページから登録できない可能性があります。(ローカルネットへの外部からの侵入を防ぐためのファイアウォールが設定されている場合など)
- ・ 登録は E-mail による連絡が円滑に行える環境であることが条件になります。必ずご本人に連絡が取れる E-mail アドレスが必要です。
- ・ 演題登録が完了すると同時に演題投稿番号が発行されます。演題投稿番号が発行されるまでは、演題登録は完了していませんのでご注意ください。演題投稿番号及び各自で設定・入力したパスワードを必ずお控えください。ログイン ID とパスワードは登録内容の確認・修正、採否確認、お問い合わせの際に必要となります。大会事務局では、演題投稿番号、ログイン ID およびパスワードに関する問い合わせにお答えできませんのでご注意ください。
- ・ 演題登録後、自動的に E-mail にて「演題登録登録確認メール」が配信されます（配信されない場合は、登録された E-mail アドレス等に誤りがある可能性があります）。演題募集期間中はログイン ID とパスワードを入力しログインすれば、「演題登録登録確認書」を出力することができます。
- ・ その他、ご不明な場合は大会事務局までご連絡ください。
- ・ プログラム・予稿集ではご本人が登録されたデータをそのまま使用します。ミスタイプには十分ご注意ください。
- ・ 演題募集期間中はログイン ID とパスワードを入力しログインすれば、何度でも修正をすることができます。
- ・ 演題募集期間中は演題を取り消すことが可能です。演題登録画面にログインして「取消」を選択し、次画面で再度「取消」を押してください。
- ・ 締め切り後の原稿の変更は、共著者の追加・変更も含め一切お受けすることができません。それぞれで詳細な確認をいただきますようお願いいたします。

●採用通知

- ・ 演題登録の際に登録されたアドレス宛に7月初旬に採否のメールをお送りします。
併せて受領通知（自動配信メール）に付記される演題投稿番号にて、大会ホームページに公開する予定です。
- ・ 演題の採否、発表方法、発表日時、カテゴリーの決定は大会長にご一任ください。

●発表方法

1) 事例検討について

- ・ 事例発表は 60 分
- ・ 事例検討の選出については、大会長にご一任ください。
- ・ 発表は全てコンピュータを使用したプロジェクターによる発表となります。

※会場にご用意している PC (Windows) には、Windows10 の PowerPoint (2010・2013・2016) を使用しております。同環境にて正常に作動するデータをご用意ください。発表データを USB メモリー、または CD-R に保存し、発表 1 時間前までに PC 受付へ提出のうえ、試写を行ってください。

- ・ 事例検討は発表者と座長、会場のみなさんと十分に意見を交わしていただきます。
- ・ 発表者は論点をあらかじめ、2～3 ポイント明示してください。

2) 一般演題ポスター発表について

- ・ 1 演題あたりの使用有効面はW90 X H210 cmです。演題番号はW20X H20 cmで大会事務局が準備します。

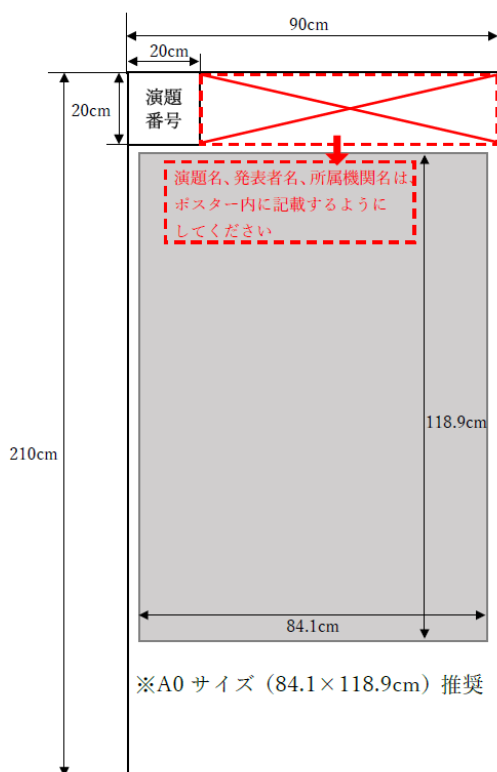
タイトルや発表者名、所属機関名はポスター内に記載するようにしてください。

年次大会では、下記の①A0 サイズ 1 枚での印刷を推奨しますが、貼り付け面の範囲内であれば、ポスターのサイズは自由に作成いただいて結構です。A4 サイズを複数枚掲示していただくことも可能です。

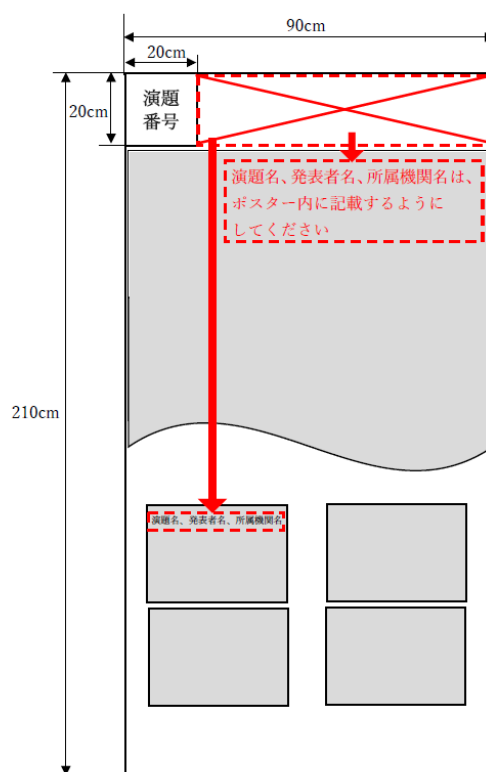
- ・ ポスター前で口頭発表を行います。発表時間は 5 分、質疑応答 3 分です。
- ・ ポスター作成時にも個人情報の保護には十分注意し、写真などを載せる場合には、本人の許可を得るか、または個人が特定されないようにしてください。ただし、個人が特定されないようにしても、肖像権が保護されるとは限らないことについても、承諾を得るようにしてください。

【ポスター作成見本】

① A0 サイズ 1 枚のポスターを貼り付ける場合



② A0 サイズ以外でポスターを貼り付ける場合



5. 【事前参加申込】

●事前参加登録期間：2020年4月1日(水) 10:00～9月13日(日) 17:00

●宿泊受付期間：2020年4月1日(水) 10:00～8月31日(月) 17:00

本大会では、WEB 申込と、FAX 申込で受付を行います (WEB 申込をお勧めいたします)。

●参加費

申込区分	事前	当日	事前予稿集	当日予稿集	懇親会参加費
会員	7,000 円	8,000 円	1,600 円	2,000 円	5,000 円
一般	9,000 円	10,000 円	1,800 円		
学生	3,000 円				

※学生の方は学生証のコピーをメールにて「九州 MICE センター」までお送りください。(メール:matsuyama-mice@jtb.com)
個人情報保護の観点から、メールの誤送信に十分ご注意ください、学生証のコピーの添付にはパスワードの設定をお願いいたします。

(メール文中にはお名前・事前参加登録番号・携帯などご連絡先をご記入ください。)

※大学院生は、学生の対象外です。

●予稿集について

・今大会では事前参加登録で申し込みをされた方に予稿集引換券をお送り致します。

大会当日受付にてお受け取りください。

・予稿集の内容(抄録)については、スマートフォン・タブレットのアプリ版もしくはWEB版でご覧いただけます。

事前発送をご希望の方は、別途日本死の臨床研究会本部事務局までお問い合わせください。

なお、当日販売も予定しておりますが、部数に限りがございますので事前参加登録での購入をお勧めします。

●懇親会について

・10月17日(土)18:00~愛媛県県民文化会館(真珠の間)におきまして懇親会を開催いたします。

愛媛の美酒と食事を楽しみながら、皆さんとの語らいの場としたいと思います。多数の方のご参加をお待ちしております。

●ワークショップについて

・ワークショップは「事前参加登録」をされる方を対象とした、事前申込制となっております。定員に達した場合は申込を締め切ります。また同時刻開催がありますので、大会ホームページをご覧ください。

※ワークショップ1「介護者のためのエンドオブライフケア」は、介護職限定となっております。

●お弁当の申し込みについて

・お弁当は1,000円(税込)にて受け付けします。事前参加登録の際に一緒にお申し込みください。

・お弁当は事前申し込みのみとし、当日販売は行いません。会場近くでは飲食店やコンビニエンスストアは多くはございませんので、お弁当の購入をお勧めします。

※飲食場所の制限はありませんので、どちらでとられても結構です。

●宿泊について

・JTBが参加者の皆さまの宿泊予約を承ります。詳しくは大会ホームページにてご確認ください。

●参加証送付について

・事前参加登録をして参加費を振込期限までに支払われた方には、年次大会事務局より参加証明書、参加費領収書、ネームホルダー、懇親会領収書(申込者)、予稿集引換券(申込者)、お弁当引換券(申込者)をお送りします。

・当日参加の場合は、受付にて参加費と引き換えに参加証明書をお渡し致します。

●その他

・団体・家族等で道後温泉へ宿泊のお申し込み希望の方は、チラシ「家族やグループみんなで道後温泉を楽しもう!!」を準備しております。ご希望の方は、直接宿泊先にお申し込みください。

※JTBからご案内している宿泊プランとは異なりますので、WEBでのお申し込みはできません。詳細につきましては、直接お宿にお問い合わせください。下記九州MICEセンターへの問い合わせではありませんのでご注意ください。

【お問い合わせ先】

【大会に関するお問い合わせ】

第44回日本死の臨床研究会年次大会 大会事務局
医療法人聖愛会 松山ベテル病院内
〒790-0833 愛媛県松山市祝谷6丁目1229
電話 089-989-7971
FAX 089-989-7972
Mail:jard44@bethel.or.jp

【入会・会員番号・年会費・予稿集の事前郵送に関するお問い合わせ】

日本死の臨床研究会本部事務局
電話 042-312-0021
FAX 042-312-0025
<https://www.jard-info.org/>
(お問い合わせフォーム)

【参加および宿泊に関するお問い合わせ】

株式会社JTBビジネスネットワーク福岡営業所 九州MICEセンター「第44回日本死の臨床研究会年次大会」係
〒810-0072 福岡県福岡市中央区長浜1-1-35 新KBCビル5階
電話 092-751-2102 FAX092-751-4098 Mail: matsuyama-mice@jtb.com
営業時間: 平日 9:30~17:30 ※土日祝休み